

# 令和4年度 事業計画

## I 令和4年度の重点項目

### 1 企業の発展と事業継続をサポート

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経営環境悪化への対応については、引き続き総合的に支援できるよう相談窓口体制を強化します。

企業存続・事業継続から更なる企業発展のため経営計画の策定、経営革新、販路維持・開拓等への支援も強化します。

一方で創業から事業承継まで企業のライフサイクルに応じた補助金等の支援施策も活用しながら、「かかりつけ医」・「駆け込み寺」として迅速かつ総合的な支援をワンストップで行える体制を継続します。

コロナ関連融資の据置期間や利子補給期間満了をひかえ、返済を見すえた経営改善を支援します。

平田地域の集積業種については、その特徴、強みを伸ばす振興を図ります。

### 2 魅力ある平田地域づくり

新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受ける観光業、飲食サービス業を中心に幅広い業種への影響を和らげるため、適宜適切な支援を機動的、積極的に行います。

コロナ感染終息を見据え、平田地域の観光振興を図る横断的な振興組織設立について状況を見つつ検討します。

再開発が進む木綿街道周辺を中心に中心市街地への集客、活性化に努めます。

平田高校とは引き続き連携し、連携協定を締結した県立大学出雲キャンパスを含めいずれも具体的な成果をめざします。

宍道湖西岸国営農地開発整備事業をはじめ平田地域の農林水産資源を生かした食品産業については、国の交付金事業を活用して六次産業化の推進を支援します。

東部都市拠点の活性化など「平田未来ビジョン」実現に向け継続して取り組みます。

### 3 積極的な政策提言や要望活動

「コロナショック」緩和のための景気喚起策や地域経済・雇用を支える中小企業、小規模事業者が事業継続に希望を見い出せる支援策等の要望活動をはじめ、交通インフラなど

産業基盤の整備や、地域づくり、平田未来ビジョンの実現化などに向け、会員の声を集約し、各業界とも連携して関係行政機関等に提言、要望活動を積極的に行います。

#### 4 商工会議所の機能強化

新入会員増強および地域に密着したきめ細かい支援のため、昨年度設置した小規模企業振興委員（14名）との協力・連携や、管内の業界組織との連携を深めます。新入会員増強については、総務委員会を中心に全会員の協力を得ながら組織的に取り組みます。

会館整備検討委員会を中心に会館整備の計画を検討するとともに、令和5年度に予定されている会館解体に先がけ、切れ目のない業務遂行のため仮事務所への円滑な移転をはかります。

昨年事業が実施できなかった女性経営者・創業者の交流の場をつくり、会議所の魅力アップにつなげます。

商工会議所のBCP（事業継続計画）に基づき、テレワークを含む必要なシステム整備等を検討します。

近隣商工団体とは引き続き連携していきます。